

報道機関（取材依頼・資料提供）

令和元年6月27日
霧島市商工観光部商工振興課

全国 50 都市以上で取り組まれている「リノベーションまちづくり」が
遂に霧島でも始まる！
霧島の「まち」の未来を考えるリノベーションまちづくり講演会を初開催！

これまでに全国 50 都市以上で取り組まれ、空き家や空き店舗をはじめ、公共施設や道路など、今ある資源を活用し、まちの価値向上を図る「リノベーションまちづくり」が遂に霧島でも始まります。

初年度となる令和元年度は、市内の空き店舗等の遊休資産の活用によるリノベーションまちづくりを推進するため、まちづくりの担い手となる人材や不動産オーナーの育成、並びにまちづくりに対する機運の醸成を図る「リノベーションまちづくり講演会」を開催します。

ご多忙中とは存じますが、ぜひご取材いただきますようお願い申し上げます。

■講演 第1回リノベーションまちづくり講演会

■日時 令和元年7月20日（土）午後3時～午後5時（開場：午後2時30分～）

■会場 国分シビックセンター多目的ホール（霧島市国分中央三丁目45番1号）

□内容 「リノベーションまちづくり」とはどういった手法なのか、講師である西村浩氏（株）ワークヴィジョンズ代表取締役）が携わった事例を基に、空洞化している地方都市の駅周辺や商店街（公共空間である道路も含む）の活性化手法について学びます。

□参加料 無料（先着 200 名）

□申込方法

7月18日（木）までに電話または市ホームページの「エントリーフォーム」から申し込み

□主催 霧島市

□後援 霧島商工会議所、霧島市商工会

□企画 株式会社リノベリング

□背景

霧島市内の商店は、経営者の高齢化や後継者不足などによって閉店、廃業が増えています。また市街地においては、大規模店舗の進出やネット販売との競争などによって市内通り会（以下、商店街）の衰退が見受けられ、空き店舗率は年々大きくなっています。今後も高齢化や人口減少が進めば、さらに空き店舗は増加していく可能性があります。このような中、全国では空き店舗の発生という課題に対して、官民連携によるリノベーションまちづくりを通じた都市部の遊休不動産の有効活用により、商店街の再生・活性化に成功している事例が増えています。これらの先進事例を参考にし、本市においても民間主導によるまちづくりを支援し、商店街の活性化に寄与するまちなかりノベーション推進事業を実施します。



←市ホームページはこちら

【お問い合わせ】

霧島市商工観光部商工振興課 宮之原

TEL：0995-45-5111（内線 2512）

FAX：0995-64-0958